

令和 8 年度 入学 試験 問題

小 論 文

(学校推薦型選抜 I)

教育学部学校教育課程

発達支援教育コース

特別支援教育専攻

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題冊子は問題用紙 2 枚、解答用紙 4 枚で構成されています。
3. すべての解答用紙の受験番号欄に受験番号を記入してください。
受験番号が正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。
4. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入してください。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁及び汚損等がある場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
6. 試験終了後、解答用紙は回収します。問題用紙は持ち帰ってください。

令和8年度宮崎大学教育学部学校教育課程発達支援教育コース

特別支援教育専攻 学校推薦型選抜 I (小論文)

問題 課題文を読み、以下の問いに答えなさい。

この部分については、著作権保護の観点から公開しません。

朝日新聞(2024): (社説) 定員内不合格 子のため 第一に判断を (2024年12月17日朝刊)

問1 下線①「生徒や学校を支える態勢」について、以下の(1)及び(2)の問いに答えなさい。

(1) 生徒が必要とする支えとは何でしょうか。入試や入学後に想定される配慮を250～300字で具体的に説明しなさい。なお、記述の際にはあらかじめ「障害のある中学生」の具体的な状態像を指定の欄に述べなさい。

(2) あなたが(1)で挙げた配慮を学校が行うとき、福祉や医療、NPOなどどのような連携を行うと、配慮の実施が円滑に進むでしょうか。(1)の回答に基づいて連携の内容を250～300字で説明しなさい。

問 2 問 1 の (1) 及び (2) であなたが説明した内容に基づいて、下線②「さまざまな背景を持つ子が高校の 3 年間、同じ空間で過ごす意義」を 350～400 字で述べなさい。

問 3 定員割れした公立高校で不合格となったとき、特別支援学校の高等部に進学する生徒がいます。生徒の受入れにあたり、特別支援学校の教員としてどのようなことを考慮する必要があるでしょうか。あなたの考えを 350～400 字で述べなさい。